

## 凌霜寄附講義「社会科学の実践」とは



本講義は、神戸大学社会科学系同窓会「一般社団法人 凌霜会」及び「公益財団法人 六甲台後援会」の支援により、法・経済・経営学部向けにキャリア・ライフデザインプログラムとして開講されています。

神戸大学OB・OGは、学生生活や実社会を通じて、何を考え・悩み・行動してきたか。そして、どのような未来を創っていくのか—セッションを通じ、社会の固定観念に囚われることなく、自身の意思や大切にしたい価値観（“自分のものさし”）をベースに、ライフビジョンを自ら描き、組織・地域・社会の調和や変革を実現していく人財になっていく為の第一歩となる機会を提供します。

授業（全15回）は双方向型の対話・パネルディスカッションやワークショップで構成されています。久元喜造・神戸市長にご登壇頂く第3回目の講義は「公開授業」（履修学生以外も受講可能）となります。神戸大学生のみなさんにとって、神戸の街で働き、暮らす魅力について考えるきっかけになればと思います。

### 特別授業ゲスト

#### 久元 喜造（神戸市長）



1954年神戸市兵庫区生まれ。神戸市立川池小学校入学。鈴蘭台に転居し、神戸市立小部小学校卒業。北区の田んぼを走り回る、友人と山の中に基地をつくって遊ぶなど思い出深い日々を過ごした。

その後、神戸市立山田中学校に入学。生徒会長を務める一方で、ため池でフナを釣って遊ぶのが大好きな少年でもあった。母の看病・家事と勉学を両立し、灘高等学校に入学。

1976年に東京大学法学部を卒業し、同年4月に旧自治省入省。内閣官房内閣審議官、総務省大臣官房審議官、同自治行政局長などを歴任。札幌市、青森県、石川県など、地方自治体でも勤務した。

2012年11月より神戸市副市長に就任。2013年10月、「生まれ育った神戸のために」という思いで立候補した神戸市長選挙において当選、11月より神戸市長に就任した。現在3期目。神戸に関する著書も多数。

### 神戸大学卒業生

#### 森 浩三（企画調整局 医療産業都市部長）

神戸大学法学部出身。1994年、神戸市入庁。財務課、企業立地課、長田区保護課担当課長、社会保障・税番号制度調整担当課長、イノベーション担当課長、情報化戦略部長を経て、2022年8月より現職。

### 申込はこちらから



### 先着50名

申込締切  
2024年10月28日(月)

- ※申込フォームは、@gsuite.kobe-u.ac.jpのアカウントから回答することができます。
- ※履修生以外については、単位の付与はありません。
- ※本講義の履修生は、申込不要です。
- ※先着50名には10月29日(火)までに当選メールをお送りします。

2024年11月1日(金) 4限 15:10-16:40  
六甲台第1キャンパス第二学舎263教室

